

歌い継ぐ“炎の系譜” 最高の布陣で

ヴェルディ



©満田聡

指揮 **小林研一郎**

東京藝術大学作曲科、及び指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクールでの鮮烈な優勝を飾ったことを皮切りに世界的に活動の場を駆け、現在も第一線で活躍を続けている。現在、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団・名古屋フィルハーモニー交響楽団・群馬交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団特別客演指揮者、九州交響楽団名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローム ミュージック ファンデーション評議員等を務める。音楽に対する真摯な姿勢と情熱的な指揮ぶりは「炎のコバケン」の愛称で親しまれ、名実共に日本を代表する指揮者である。
公式ホームページ <https://maestro-kobaken.com/>



ソプラノ **森 麻季**

©Yoji Kori

東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、ミラノとミュンヘンに留学。プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、多数の国際コンクールに上位入賞。1998年ワシントン・ナショナル・オペラでアメリカデビュー。ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演を重ねて、国際的な評価を高める。BCJオペラ《ポッペアの戴冠(2017)》、《リナルド(2020)》、《ジュリオ・チェーザレ(2023)》、《魔笛(2024)》等に出演し各紙で好評を得る。山田和樹指揮バーミンガム市響《蝶々夫人(2024)》は英国の聴衆の喝采をあげる。透明感のある美声と深い音楽性に定評を持つ。国立音楽大学客員教授。東京音楽大学特任教授。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。



©Mariko Tagashira

メゾ・ソプラノ **清水華澄**

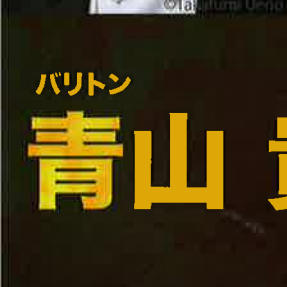
国立音楽大学及び同大学院を首席修了。新国立劇場オペラ研修所修了後、渡伊。早くから注目を集め、新国立劇場、二期会他様々なプロダクションで『イルトロヴァトーレ』アズチーナ、『アイダ』アムネリス、『ドン・カルロ』エボリ公女、『ローエングリン』オルトルート、『サロメ』ヘロディアス等を演じており、2024年には『蝶々夫人』で初のスズキ役に臨み、卓越した歌唱が高く評価された。コンサートでも「第九」をはじめヴェルディ「レクイエム」、マラー「復活」、Rシュトラウス「四つの最後の歌」等で国内外の著名指揮者と共演。紀尾井ホールでの自身初のリサイタルはNHKでも放送された。国立音楽大学、及び大学院准教授。二期会会員



テノール **笛田博昭**

©Takafumi Ueno

名古屋芸術大学音楽学部声楽科首席卒業。同大学院修了。第50回日伊声楽コンクール第1位。第20回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。イタリアの輝きをもつ豊かでドラマティックな声と、日本人離れしたスタイリッシュな歌唱フォームは比類なく、日本屈指のプリメテノールとしての地位は揺るぎない。2023年6月パレルモ・マッシモ歌劇場の引越し公演では、急遽代役として《ラ・ボエーム》のロドルフォ役で出演し、磨き抜かれた圧倒的な歌唱で鳴り止まぬ大喝采を浴びた。2017年よりNHK ニューイヤーオペラコンサートに出演。藤原歌劇団団員。新潟県湯沢町特別観光大使。公式HP:<https://tenor-hiroakifueda.com/>



バリトン **青山 貴**



東京藝術大学卒業、同大学院修了。二期会オペラ研修所マスタークラスを最優秀で修了。新国立劇場オペラ研修所修了後、渡伊。これまで新国立劇場『トスカ』スカルピア、『サロメ』ヨハナーン、『ばらの騎士』ファーニナル、びわ湖ホール『ファルスタッフ』題名役、『ラインの黄金』『ワルキューレ』ヴォータン、『ニュルンベルクのマイスタージンガー』ハンス・ザックス、日生劇場『セビリアの理髪師』フィガロ、二期会『ナブッコ』題名役など数々の主要な役で高い評価を得る。コンサートでも数多くの公演で堅実な歌唱を披露し好評を博している。第19回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞、第4回マグダ・オリヴェーロ国際コンクールファイナリスト。二期会会員



東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

1975年設立。現在、常任指揮者に高関健、首席客演指揮者に藤岡幸夫を擁し、定期演奏会のほかオペラ、バレエ、テレビ出演などその活動は多岐にわたる。1994年から東京都江東区と芸術提携を結び、地域に根ざした音楽文化の振興を目的に幅広い活動を行っている。2021年5月には桂冠名誉指揮者飯守泰次郎の傘寿記念として「ニーベルングの指環」ハイライト特別演奏会(演奏会形式)を開催し、2022年8月に第30回三菱UFJ信託音楽賞を受賞。2025年4月に楽団創立50周年を迎え、さらなる活躍が最も期待されているオーケストラである。

武蔵野合唱団



1955(昭和30)年、武蔵野市緑町の自治会サークルとして発足。自主独立した任意団体として、よりスケールの大きな音楽活動を目指し、国内外の音楽家やオーケストラとの共演による自主演奏会の実施、依頼演奏会への出演、演奏旅行などを通じて広く合唱音楽の普及に努めてきた。2019(平成31)年には、NPO法人となる。2025年に創立70周年を迎える。

武蔵野合唱団 公式ホームページ: musashino-chorus.com/
Facebook: facebook.com/MusashinoChorus
X: x.com/musashinochorus